

MJ 無線と実験 No.1103

January 2015 - JAPAN



ますます進むハイレゾ化とユニークな新製品
オーディオ・ホームシアター展 2014

会期：2014年10月17～19日
 会場：TIME24（東京・江東区）

レポート：未永昭二
 写真：青柳敏史

（価格はすべて税込）

「音展」の愛称も定着した日本オーディオ協会主催の「オーディオ・ホームシアター展」。前回2013年より会場をお台場テレコムセンターに移し、新会場での2回目の開催となった。同協会では、2014年を「ハイレゾリューション・オーディオ普及元年」と位置付け、「Hi-Fiからハイレゾへ」のキャッチフレーズ通り、ゆったりとした新会場の4フロア（3つのホールを含む）では、ハイレゾ音源再生、

画像では4K/8Kテレビの最新技術を直接肌で感じることができる展示が展開され、恒例のミニコンサートや講演も充実していた。出展社（団体）数は、前年を8社上回る92社（2000年以降では最多）、来場者数は前年比約113%の20,200名と大きな成功を収めた（主催者発表）。会場のアンケートでは、若年層の増加、女性の増加という傾向が見られたという。会場で取材した新製品を中心に紹介する。

フルテック

- 3ピンインレット
- FI-06 (R) ロジウムメッキ 2,484円
- FI-06 (G) 24K金メッキ 2,160円

オーディオグレードのIECインレット。ハンダではなくネジどめ式。端子はU字型になっており、ワイヤー芯線をしっかりとホールドする。適応ワイヤーは最大φ3.5mm（12AWG）、ロジウムメッキと金メッキの2タイプがある。

